

6 漁況海況予報事業

友利昭之助、喜屋武俊彦、金城武光

川崎一男、吉川一男、山本隆司

沿岸沖合漁業に関する漁況及び漁場環境を調査研究し、その結果に基づいて漁況海況を迅速に予報することによって漁業資源の合理的利用と操業の効率化を図り、経営の安定に資する。

《方法と内容》

使用船舶 図南丸 216.09 トン、赤嶺正弘船長、外19名

くろしお丸 21.44 トン、比嘉幸一船長、外6名

定線調査 気象海象、水塩、塩分量は 0・10・20・30・50・75・100・150・200・300 m

(ただし 300 m は沖合定線のみ) 丸稚ネット、丸特ネットによる卵稚仔調査。

漁況調査 実施経過は表 1・表 2 のとおりである。

表 1 沖合定線調査実施表

航次	実施年月日	船名	測点数	調査員	補助点
1	昭和54年 5月28～30日	図南丸	12	友利、山本、宮地	11
2	7月6～8日	"	12	喜屋武、山本	11
3	10月1～3日	"	12	金城、川崎	11
4	11月27～29日	"	12	友利、前城	11
5	昭和55年 1月16～18日	"	12	川崎、喜屋武	11

表 2 沿岸定線調査実施表

航次	実施年月日	船名	測点数	調査員	備考
1	昭和54年 4月20～21日	くろしお	10	喜屋武	A線
2	5月15～17日	"	18	川崎	A・B線
3	6月21日	"	10	金城・山本	A線
4	7月18～20日	"	18	山本	A・B線
5	8月8日	"	10	友利	A線
6	9月12～13日	"	8	喜屋武	B線
7	10月11～12日	"	10	山本	A線
8	11月27～30日	"	18	川崎	A線
9	昭和55年 1月8～10日	"	18	友利	A線
10	2月18日	"	10	喜屋武	A線

※ A線とは、沖縄南部沿岸定線、B線とは、金武湾沿岸定線を意味する。

＜結 果＞

業 界 調 査 報 告 書

調査結果は南西海区ブロック会議で報告している。また結果の詳細については、昭和54年度漁況海況予報事業報告書として報告するため省略する。

（調査項目：漁業・漁民・漁具・漁船）

（調査対象：南西海区ブロック会議に参加している漁協・漁民・漁具・漁船）

（調査期間：昭和54年度漁況海況予報事業報告書の作成期間）

（調査結果）

（調査結果）

（調査結果）

（調査結果）

（調査結果）

（調査結果）

（調査結果）

調査項目	調査対象	調査項目	調査結果	調査結果	調査結果
1. 漁業	漁業・漁民・漁具・漁船	2. 漁民	漁民・漁具・漁船	3. 漁具	漁具・漁船
4. 漁船	漁船・漁具・漁船	5. 漁具	漁具・漁船	6. 漁船	漁船・漁具・漁船
7. 漁具	漁具・漁船	8. 漁船	漁船・漁具・漁船	9. 漁具	漁具・漁船
10. 漁船	漁船・漁具・漁船	11. 漁具	漁具・漁船	12. 漁船	漁船・漁具・漁船

（調査結果）

調査項目	調査対象	調査項目	調査結果	調査結果	調査結果
1. 漁業	漁業・漁民・漁具・漁船	2. 漁民	漁民・漁具・漁船	3. 漁具	漁具・漁船
4. 漁船	漁船・漁具・漁船	5. 漁具	漁具・漁船	6. 漁船	漁船・漁具・漁船
7. 漁具	漁具・漁船	8. 漁船	漁船・漁具・漁船	9. 漁具	漁具・漁船
10. 漁船	漁船・漁具・漁船	11. 漁具	漁具・漁船	12. 漁船	漁船・漁具・漁船

（調査結果）